

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 住金物産株式会社

上場取引所 東大

コード番号 9938 URL <http://www.sumikinbussan.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 天谷雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長

(氏名) 前田茂

TEL 03-5412-5003

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

配当支払開始予定日

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	361,540	△48.9	3,520	△73.1	3,245	△74.4	1,780	△76.4
21年3月期第2四半期	708,105	—	13,072	—	12,680	—	7,545	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	10.86	—
21年3月期第2四半期	46.01	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	318,983	52,171	15.8	307.25
21年3月期	365,677	50,429	13.3	295.55

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 50,385百万円 21年3月期 48,467百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.50	—	2.50	8.00
22年3月期	—	2.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	780,000	△39.6	10,500	△40.0	9,000	△40.7	4,000	△36.2	24.39

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	164,534,094株	21年3月期	164,534,094株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	548,590株	21年3月期	543,715株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	163,987,732株	21年3月期第2四半期	163,998,278株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

## &lt;業績の概況&gt;

当第2四半期におけるわが国経済は、国内外の在庫調整の進展など景気底入れの兆しが見られましたものの、設備投資の減少や雇用情勢の悪化などから、依然として厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループの売上高は3,615億円となり、前年同期に比べ3,465億円、48.9%減少しました。

損益につきましては、経常利益が32億45百万円となり、前年同期に比べ94億35百万円、74.4%減少しました。四半期純利益は17億80百万円となり、前年同期に比べ57億65百万円、76.4%減少しました。

## &lt;事業の種類別セグメントの概況&gt;

## (鉄鋼)

鉄鋼業界におきましては、自動車生産の一部に回復が見られましたものの、主要な需要分野の活動水準は低く、依然として厳しい状況で推移しました。売上高は取扱い数量の減少に加え、取引の見直しにより鉄鋼半製品の取扱いが大きく減少したこともあり、1,828億円となり、前年同期に比べ2,664億円、59.3%減少しました。営業利益は12億82百万円となり、前年同期に比べ48億13百万円、79.0%減少しました。

## (機械・金属)

産業機械業界におきましては、民間の設備投資が停滞しており、産業機械・工作機械などの受注は、依然として低水準で推移しました。また、特殊鋼・非鉄金属等についても需要の回復が遅れており、厳しい状況が続きました。売上高は設備関連の売上の減少などにより515億円となり、前年同期に比べ446億円、46.4%減少しました。営業利益は71百万円となり、前年同期に比べ18億62百万円、96.3%減少しました。

## (繊維)

繊維業界におきましては、雇用・所得環境の悪化により個人消費が低迷し、百貨店など大型小売店での衣料品の販売が大きく減少するなど、厳しい状況が続きました。売上高は702億円となり、前年同期に比べ147億円、17.3%減少しました。営業利益は9億11百万円となり、前年同期に比べ21億46百万円、70.2%減少しました。

## (食糧)

当社グループの食糧事業の中心であります輸入食肉業界におきましては、景気低迷による消費の減退により食肉価格は低調に推移しました。売上高は562億円となり、前年同期に比べ204億円、26.7%減少しました。営業利益は10億88百万円となり、前年同期に比べ6億61百万円、37.8%減少しました。

## (その他の事業)

その他の事業には倉庫、テナントビルの不動産賃貸等の事業が含まれております。その他の事業の売上高は5億円となり、前年同期に比べ2億円、26.5%減少しました。営業利益は1億72百万円となり、前年同期に比べ66百万円、27.7%減少しました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期末の資産は3,189億円となり、受取手形及び売掛金やたな卸資産の減少などにより、前期末に比べ466億円減少いたしました。負債は2,668億円となり、支払手形及び買掛金の減少などにより前期末に比べ484億円減少いたしました。純資産は521億円となり、四半期純利益の計上や株価の上昇などによる評価・換算差額等の増加により前期末に比べ17億円増加いたしました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は110億円となり、新規連結に伴う資金の増加があり、前期末に比べ1億円増加しました。

営業活動による資金の増加は9億円となり、前年同期に比べ収入が8億円減少しました。投資活動による資金の増加は2億円となり、17億円の支出であった前年同期に対し当期は収入となりました。これは主として投資有価証券を売却したことなどによるものであります。財務活動による資金の減少は13億円となり、25億円の収入であった前年同期に比べ当期は支出となりました。これは主として借入金を返済したことなどによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、景気底入れの兆しが一部に見え始めておりますが、世界経済の動向は依然として不透明な状況が続いております。わが国経済においても株式市場の低迷や雇用・所得環境の悪化などにより、先行きは非常に厳しい状況が続くものと思われまます。

このような経済情勢の中、平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月1日公表の業績予想の売上高を600億円減の7,800億円に修正しております。営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、変更ありません。

## 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
記載すべき事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更  
セグメント情報の事業区分の変更

第1四半期連結会計期間よりセグメント情報の事業区分を変更しております。詳細については12ページ「(4) セグメント情報」に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,082	10,985
受取手形及び売掛金	192,128	218,890
たな卸資産	46,727	60,550
その他	15,828	22,791
貸倒引当金	△2,054	△2,581
流動資産合計	263,712	310,637
固定資産		
有形固定資産	27,319	27,416
無形固定資産		
のれん	274	352
その他	601	630
無形固定資産合計	876	983
投資その他の資産		
その他	30,769	30,274
貸倒引当金	△3,692	△3,631
投資損失引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	27,074	26,640
固定資産合計	55,270	55,040
資産合計	318,983	365,677
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,578	201,929
短期借入金	73,969	73,546
未払法人税等	3,013	2,729
賞与引当金	1,383	1,483
その他	15,960	15,341
流動負債合計	247,904	295,029
固定負債		
長期借入金	14,028	15,138
退職給付引当金	2,434	2,377
役員退職慰労引当金	283	367
負ののれん	263	315
その他	1,896	2,018
固定負債合計	18,906	20,218
負債合計	266,811	315,248

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,335	12,335
資本剰余金	7,085	7,086
利益剰余金	32,041	30,604
自己株式	△184	△184
株主資本合計	51,278	49,842
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	782	592
繰延ヘッジ損益	△502	△52
土地再評価差額金	75	75
為替換算調整勘定	△1,248	△1,990
評価・換算差額等合計	△893	△1,375
少数株主持分	1,786	1,962
純資産合計	52,171	50,429
負債純資産合計	318,983	365,677

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	708,105	361,540
売上原価	669,675	334,534
売上総利益	38,430	27,006
販売費及び一般管理費	25,357	23,486
営業利益	13,072	3,520
営業外収益		
受取利息	338	134
受取配当金	245	180
負ののれん償却額	59	54
持分法による投資利益	653	289
その他	647	463
営業外収益合計	1,943	1,123
営業外費用		
支払利息	1,548	948
その他	787	449
営業外費用合計	2,336	1,398
経常利益	12,680	3,245
特別利益		
固定資産売却益	—	5
投資有価証券売却益	182	712
出資金売却益	42	—
持分変動利益	—	3
貸倒引当金戻入額	—	502
特別利益合計	225	1,224
特別損失		
減損損失	156	177
投資有価証券売却損	2	12
投資有価証券評価損	2	121
出資金評価損	—	181
関係会社貸倒引当金繰入額	—	24
特別損失合計	160	515
税金等調整前四半期純利益	12,744	3,954
法人税、住民税及び事業税	4,877	3,074
法人税等調整額	211	△773
法人税等合計	5,089	2,301
少数株主利益又は少数株主損失(△)	109	△127
四半期純利益	7,545	1,780

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	373,721	185,149
売上原価	354,452	171,361
売上総利益	19,268	13,788
販売費及び一般管理費	12,860	11,714
営業利益	6,408	2,073
営業外収益		
受取利息	182	64
受取配当金	26	45
負ののれん償却額	29	28
持分法による投資利益	29	71
その他	233	300
営業外収益合計	501	510
営業外費用		
支払利息	774	446
その他	435	243
営業外費用合計	1,209	689
経常利益	5,700	1,894
特別利益		
固定資産売却益	—	5
投資有価証券売却益	182	93
出資金売却益	42	—
貸倒引当金戻入額	—	178
特別利益合計	225	277
特別損失		
減損損失	156	177
投資有価証券売却損	2	12
投資有価証券評価損	2	120
出資金評価損	—	181
持分変動損失	—	1
関係会社貸倒引当金繰入額	—	24
特別損失合計	160	516
税金等調整前四半期純利益	5,764	1,655
法人税、住民税及び事業税	2,878	1,476
法人税等調整額	△609	△234
法人税等合計	2,268	1,242
少数株主利益又は少数株主損失(△)	24	△127
四半期純利益	3,471	539



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,744	3,954
減価償却費	845	924
減損損失	156	177
のれん償却額	85	78
負ののれん償却額	△59	△54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47	△481
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28	△115
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△79	△10
受取利息及び受取配当金	△583	△315
支払利息	1,548	948
持分法による投資損益 (△は益)	△653	△289
固定資産売却損益 (△は益)	—	△5
投資有価証券評価損	2	121
出資金評価損	—	181
投資有価証券売却損益 (△は益)	△180	△700
出資金売却損益 (△は益)	△42	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,660	27,719
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,507	14,677
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,078	△49,537
その他	93	6,704
小計	7,805	3,975
利息及び配当金の受取額	1,106	702
利息の支払額	△1,519	△929
法人税等の支払額	△5,622	△2,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,770	941

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,641	△835
有形固定資産の売却による収入	105	60
投資有価証券の取得による支出	△509	△823
投資有価証券の売却による収入	279	1,663
短期貸付金の増減額 (△は増加)	24	10
長期貸付けによる支出	△39	△38
長期貸付金の回収による収入	19	8
その他	28	208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,733	252
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,977	132
長期借入れによる収入	1,060	1,359
長期借入金の返済による支出	△1,374	△2,371
配当金の支払額	△983	△411
少数株主からの払込みによる収入	—	5
少数株主への配当金の支払額	△71	△89
その他	△11	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,596	△1,379
現金及び現金同等物に係る換算差額	△102	173
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,531	△12
現金及び現金同等物の期首残高	8,429	10,915
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	155
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,960	11,059

## (4)セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	234,365	54,543	45,756	38,646	408	373,721	-	373,721
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	330	554	0	-	715	1,599	(1,599)	-
計	234,695	55,098	45,756	38,646	1,124	375,320	(1,599)	373,721
営業利益	3,412	916	1,498	499	92	6,419	(10)	6,408

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	94,921	24,368	37,649	27,892	317	185,149	-	185,149
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	236	442	-	-	716	1,395	(1,395)	-
計	95,157	24,811	37,649	27,892	1,033	186,544	(1,395)	185,149
営業利益	843	69	715	390	57	2,077	(3)	2,073

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	449,307	96,266	85,018	76,723	789	708,105	-	708,105
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	623	1,018	0	-	1,419	3,060	(3,060)	-
計	449,930	97,284	85,018	76,723	2,209	711,166	(3,060)	708,105
営業利益	6,095	1,933	3,057	1,749	238	13,076	(3)	13,072

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	182,841	51,567	70,281	56,270	580	361,540	-	361,540
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	496	845	-	-	1,466	2,808	(2,808)	-
計	183,337	52,412	70,281	56,270	2,047	364,349	(2,808)	361,540
営業利益	1,282	71	911	1,088	172	3,526	(5)	3,520

(注) 1. 事業区分は、経営管理上採用している区分ならびに販売市場等の類似性を勘案しております。

## 2. 各事業の主な商品

- (1) 鉄鋼 …………… 鋼管、鋼板、建材、鉄鋼原料等
- (2) 機械・金属 …………… 非鉄金属、機械、条鋼線材、鋳鍛品
- (3) 繊維 …………… 繊維製品、繊維原料
- (4) 食糧 …………… 食肉、水産物他
- (5) その他の事業 …………… 不動産賃貸他

## 3. 事業区分の変更

鉄鋼原料・半製品事業は、第1四半期連結会計期間より取引の見直しに伴い鉄鋼半製品の取扱いが大きく減少し、当該事業の売上高の重要性が低下しましたので「鉄鋼」に含めて区分表示しております。

この結果、前第2四半期連結累計期間と同様の区分によった場合と比べ当第2四半期連結累計期間の「鉄鋼」の売上高は17,655百万円増加し、営業利益は141百万円増加しております。

なお、前第2四半期連結会計期間および前第2四半期連結累計期間の事業の種類別セグメント情報については、区分変更後に遡及修正しております。

前第2四半期連結累計期間の「鉄鋼」に含まれる鉄鋼原料・半製品の売上高は182,743百万円、営業利益は437百万円であります。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。